

眠りの落下

ジャン=リュック・ナンシー
吉田晴海 訳

2013年1月31日発行

ISBN978-49903306-3-7 C0010 ¥1800E

A5判並製 94ページ 本体1800円

Tombe de sommeil par

あなたが眠っているとき、そこで眠っているのは誰なのか？
そこは、いったいどこなのか？どのようにしてわれわれは眠るのか。
そもそも何が眠っているのか。われわれが眠っているとき、
われわれは、何と共に眠っているのか。
眠り、...はたして、その問いは可能なのか.....
ジャン=リュック・ナンシーが不可能な問いを
どのように追い詰めて行くのか、
彼の足跡を辿りながら、文字通り、
迷宮の中へと足を踏み入れて行く、体感する一冊である。

つまるところ、共に眠るとは、無気力さと、二つの身体を共に維持している等しい
力を分かち合う【分割】共有する *partager* ということである、二つの身体は、狭いポ
トのように漂い、満潮へ、同じ地平へ向かって遠ざかるが、その地平は常に新たな霧の
中に隠れ、その霧のぼんやりとした様が、夜明けと夕暮れ、日没と日の出を分かつこ
とはない。(本文より 原寸)

ジャン=リュック・ナンシー
Jean-Luc NANCY

1940年生まれ。ストラスブール・マルク=ブロッ
ク大学名誉教授。邦訳書に、『エゴ・スム』(朝日出版
社)、『無為の共同体』『侵入者』『フクシマの後
で: 破局・技術・民主主義』(以文社)、『共同 - 体』
『声の分割』『哲学の忘却』『神的なさまざまな場』
『共出現』『訪問』(松籟社)、『自由の経験』(未来社
)、『ヘーゲル』『世界の創造あるいは世界化』『ダンス
についての対話アリテラシオン』『水と火』(現代
企画室)、フィリップ・ラクー=ラバルトとの共著の
邦訳に『ナチ神話』(松籟社)、編著に『主体の後に
誰が来るのか?』など。

吉田晴海

青山学院大学フランス語学・文学学科博士課程
前期終了。フランス・ストラスブール大学哲学科
DEA取得。現在、フランス語翻訳者。訳書にフィ
リップ・ラクー=ラバルト『メタフランス=ヘルダー
リンの演劇』(共訳、未来社)、ジャン=リュック・ナ
ンシー『世界の創造あるいは世界化』(共訳、現代
企画室)、『水と火』(現代企画室)など。



▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121

http://tsubamebook.com
mail:info@tsubamebook.com

| | | |
|--|--|---|
| 書店名 (番線印) | イリス舎 http://www.iris-sha.com | |
| | 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人 | |
| ご担当: | 様 | 冊 |
| <h2>眠りの落下</h2> <p>ジャン=リュック・ナンシー著 吉田晴海訳 ISBN978-49903306-3-7 C0010 ¥1800E</p> | | |